

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800



HPのQRコード

令和4年度が始まりました。今年度も相高新聞をよろしくお願ひいたします。

四月八日(金)には着任式・始業式・入学式を、十一日(月)には離任式・対面式を行いました。

今年度は、田中教頭をはじめ、十一名の先生方が着任されました。どうぞよろしくお願ひいたします。



1学期始業式

栗林校長から、3つのお話がありました。1校長式辞一部抜粋①年度当初にあたり、ちゃんと目標を設定して欲しい。1年間を見据えた大きな目標とその目標を達成するための小さな目標(手段)も必要です。

②もっともっと主体性や自主性、積極性という言葉を意識して生活して欲しい。何に対しても、自ら問いを立てて、情報収集して課題解決に向かって突き進める人物になってほしい。

③人の嫌がることをしない。自分の言動が相手にどう捉えられるか、人の気持ちに立つて考えることができれば、すべて防げるはず。要は、自分がされて嫌なことを他人にしないことです。

目標を持って！もっともっと主体的に！仲間と協働するために！人の嫌がることはしない！を意識して気持ちの良いスタートを切って欲しい。



※全文は相高HPに掲載

四十六回生

入学式

相高坂の桜も咲き誇り、四十六回生の入学を祝福しているようなこの佳き日に、第四十六回入学式を行いました。担任が新入生一人一人を呼名し、四十六回生として、



祝詞披露
19名の入学が許可されました。新入生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝ひ申し上げます。

1校長式辞一部抜粋

「この令和4年度以降、高校教育界は大きな変革期を迎えます。民法改正による18歳成人、新学習指導要領の実施と観点別評価の導入、皆さんにタブレットを購入して頂き実施するBYODの導入、コロナ禍に対応した対面授業とICTオンライン授業を組み合わせた教育のハイブリット化の推進、そして、文系や理系の枠にとらわれずに教科を統合的に学習していくSTEAM教育などが推進されていくこととなります。これらの変革は、人工知能AIや産業ロボットの高度化など、今後のIT社会に順応した競争力のあ

る人材に皆さんを育てていくためのものです。加えて、長く続くこのコロナ禍により、これまでにはない新たな価値観が世の中に生まれようとしています。皆さんは、こ



うした激動の新时代を生き抜いていかねばなりません。そのためにも、本校の教育目標である「自ら考え、主体的に学びへの意欲を高め、探究し続けること」で新しい価値を創造できる人材になって欲しいと思います。高い学力と共に人間性や感性を大切にできる人材に育って欲しいと強く願っています。」

※全文は相高HPに掲載
次に新入生を代表して福原啓太さんが宣誓を行い、PTA会長よりご祝辞をいただきました。式の最後には校歌紹介がありました。

栗林校長から離任された先生方のご紹介の後、各先生方からお言葉をいただきました。相高への思い出や、生徒への激励や熱い思いが伝わってくるお話ばかりでした。ご挨拶をいただいた後、生徒を代表して生徒会副会長の吉川



離任式



さんがお礼の言葉を述べ、生徒会執行部が花束を贈呈しました。新天地での活躍をお祈りいたします。

対面式

離任式に引き続き、46回生と44回生の対面式を行いました。校長先生のご挨拶の後、新入生を代表して堀口眺希さんが挨拶を行い、在校生を代表して生徒会長の川邊 紘己さんが歓迎の言葉を述べました。



また、今年度も感染症対策のため、離任式・対面式ともに、2・3年生は体育館、1年生は教室でのライブ配信で実施しました。

